

令和4年度まちづくりアンケート 集計結果について

企画政策部 広報広聴課

1 調査の目的

市政に対する市民ニーズ、市が実施する事業に対する考え方、意見、優先度などを調査し、今後の施策の基礎資料とするもの（昭和57年度から毎年度実施）

2 調査の概要

調査対象：長野市内に在住の18歳以上の男女

標本総数：5,000人（住民基本台帳から等間隔無作為抽出）

調査期間：令和4年8月25日（木）から9月8日（木）

回収結果：3,183通 回収率：63.7%（令和3年度67.1%、△3.4ポイント）

3 調査の内容（設問順）

- (1) 食品ロス削減への取り組みについて（生活環境課）
- (2) あなたの生きがいについて（高齢者活躍支援課）
- (3) 広報事業について（広報広聴課）
- (4) 市議会だよりについて（総務議事調査課）
- (5) 環境保全活動について（環境保全温暖化対策課）
- (6) 行政施策の優先度について（広報広聴課）

4-1 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を55項目から5つ選んでください。（上位10項目）

		項目	割合 (%)	R3年度 順位	R2年度 順位
1	➡	防災・減災対策の推進	39.7	1	3
2	➡	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築	30.0	3	1
3	➡	介護などの高齢者福祉サービスの充実	25.9	2	2
4	➡	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援	22.5	6	5
5	➡	子どもが安心して学べる支援体制の充実	22.1	4	6
6	➡	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進	16.1	7	4
7	➡	日常生活を支えるインフラの維持	15.0	9	15
8	➡	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全	15.0	8	7
9	➡	学校教育の充実	14.5	10	13
10	➡	地域医療体制の充実	12.3	12	8

4-2 住みよい長野市をつくるため、特に力を入れるべきだと思う施策を55項目から5つ選んでください。（年代別上位5項目）

	1位	2位	3位	4位	5位
10歳代 (43人)	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援 (48.8%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (30.2%)	子どもが安心して学べる支援体制の充実 (23.3%) 学校教育の充実(23.3%)		ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全 (20.9%)
20歳代 (213人)	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援 (51.6%)	防災・減災対策の推進 (30.5%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (28.6%)	コンサートやスポーツ大会などの開催による誘客推進 (23.0%)	勤労者の労働環境の充実 (19.7%)
30歳代 (325人)	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援 (49.8%)	防災・減災対策の推進 (35.4%)	子どもが安心して学べる支援体制の充実 (34.8%)	学校教育の充実(31.7%)	乳幼児期の子どもの教育・保育環境の充実 (27.1%)
40歳代 (503人)	防災・減災対策の推進 (40.8%)	子どもが安心して学べる支援体制の充実 (32.6%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (30.0%)	結婚、妊娠、出産、育児への継続的支援 (26.6%)	学校教育の充実(24.3%)
50歳代 (554人)	防災・減災対策の推進 (45.1%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (30.7%)	介護などの高齢者福祉サービスの充実 (26.5%)	子どもが安心して学べる支援体制の充実 (21.8%)	日常生活を支えるインフラの維持 (18.8%)
60歳代 (571人)	防災・減災対策の推進 (45.0%)	介護などの高齢者福祉サービスの充実 (31.0%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (30.3%)	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進 (18.9%)	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全 (18.6%)
70歳代 (612人)	防災・減災対策の推進 (40.7%)	介護などの高齢者福祉サービスの充実 (35.9%)	バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (33.5%)	農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進 (22.5%)	子どもが安心して学べる支援体制の充実 (19.8%)
80歳以上 (359人)	介護などの高齢者福祉サービスの充実 (40.4%)	防災・減災対策の推進 (32.0%) バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築 (32.0%)		農業の担い手づくりと農地の有効利用の推進 (22.3%)	ポイ捨て、不法投棄、公害のない生活環境の保全 (17.0%)